

平成 31 年度
公開講座のご案内

大正大学 オープンキャンパス



「すがも鴨台観音」の聖観自在菩薩（観世音菩薩）と千住 博 画伯による「滝」の壁画と色滝

大正大学事業法人 株式会社ティー・マップ

ごあいさつ

大正大学は、仏教精神の建学理念に基づき「こころ」を育む講座を中心とし、昭和 43 年に巣鴨キャンパスにおいて公開講座をスタートさせてから 51 年になります。

また、本学では、大きな四つの教育ビジョン（慈悲・自灯明・中道・共生）を掲げ、人間形成・教育活動に取り組んでおります。現役学生の皆さんだけでなく、あらゆる人への開かれた「知識提供の場」を目指して、仏教のみならず、文化・教養、歴史、人間探究、芸術などさまざまな講座を開講してまいりました。本学オープンカレッジは、皆さんの趣味・関心にあわせ、さまざまな講座を大いに利用していただけるよう、今後も講座の充実をはかってまいります。皆さんの学習のお役に立てるよう、精一杯お手伝いをさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

大正大学オープンカレッジ

CONTENTS (目次)

大正大学オープンカレッジ

■ オープンカレッジ

オープンカレッジの講座案内 3

A. 仏教講座 4

B. 芸術・文化講座12

■ 書道カレッジ

ごあいさつ21

書道カレッジの講座案内22

A. 基礎コース23

B. 専攻コース28

C. スペシャルコース32

■ 講座申込方法のご案内36

■ 個人情報の取扱いについて38

大正大学オープンカレッジの講座案内

2019年度の大正大学オープンカレッジでは、本学教員をはじめ各専門分野の講師の方々による、仏教、芸術、文化などの様々な講座をご用意いたしました。どなたでも受講することができ、また受講生の趣味や関心、学習目的に応じて学ぶことができます。初めて受講される方も継続受講生も一緒に、楽しく学べるよう講座の充実に心がけ企画いたしました。ご知友をお誘い合わせのうえ、本学オープンカレッジ「日本の伝統文化のこころ」を育む講座を、ぜひご利用いただければ幸いです。

■ 講座群のご紹介

A. 大正大学ならではの仏教講座群

天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗の四宗派を擁する本学ならではの大きな特長でもある充実の仏教講座。一般の方にもわかりやすく、やさしく学べるよう幅広い講座をご用意いたしました。懐深き仏教の世界と歴史、その思想に触れてみてください。

B. 伝統の芸術・文化講座群

優美な仏教美術である仏画、厳かな仏像など人気の講座を今年も開講いたします。芸術に触れる豊かな時間を過ごし、作品作りの楽しさに触れてみてください。

A. 仏教講座

- A1 一大正大学学長に聴く― 煩惱と清らかな心 ……………大 塚 伸 夫
- A2 お写経の「こころ」と「かたち」～日本における写経の歴史と意義を探る～……………塩 入 法 道
- A3 密教美術の世界～密教の思想を形から探る～……………野 口 圭 也
- A4 日本仏教の歴史⑤～鎌倉仏教の祖師達～……………林 田 康 順
- A5 空思想への招待～般若経から中観思想へ～……………米 澤 嘉 康
- A6 空海の思想と所依の経論～空海の思想を探る～……………本 多 隆 仁
- A7 日本の民俗～民俗学を楽しむ～……………塩 入 亮 乗
- A8 臨床仏教入門④……………吉 水 岳 彦

B. 芸術・文化講座

- B1 仏さまを描く～写仏から色彩まで～……………腰 塚 勝 也
- B2 あなたにも楽しめる仏像彫刻①～自分のほとけさまに会える～……………榎 本 宣 道
- B3 あなたにも楽しめる仏像彫刻②～自分のほとけさまに会える～……………榎 本 宣 道
- B4 はじめての仏像彫刻入門① 5～7月～掌に乗るお地蔵さまから始めよう～……………浅 葉 哲 休
- B5 はじめての仏像彫刻入門② 9～11月～清々しいヒノキの香りに包まれて～……………浅 葉 哲 休
- B6 はじめての仏像彫刻入門③ 1～2月～さあ、新しい趣味の世界へ！～……………浅 葉 哲 休
- B7 写経と法話の会……………B S R推進室

■ 講座

—大正大学学長に聴く—

煩惱と清らかな心

■ 講師

大塚 伸夫

[大正大学 学長]



■ 概要

曜 日＝木曜日 時 間＝3 限（13：10～14：40）

定員数＝80 名 受講料＝2,000 円

■ 講座紹介

仏教の歴史は、釈尊が煩惱を取り除き、悟りを開かれたことから始まります。
それ以降、仏教は煩惱といかに向き合い、対処してきたかの歴史をたどります。
また、煩惱の対極にあるのが清らかな心です。仏教でこの「煩惱」と「清らかな心」を
どのように捉えてきたのか、はたまた現代に生きる私たちは、今をどのように生きたら
良いのか、仏教的な生き方についてもお話しさせていただきます。

■ 講義内容（全1回）

煩惱と清らかな心……………6月13日

■ 教材

資料は講座当日に配付いたします。



■ 講座

お写経の「ころ」と「かたち」 ～日本における写経の歴史と意義を探る～

■ 講師

塩入法道

[大正大学学長補佐・大正大学仏教学部教授・信濃国分寺住職]



■ 概要

曜 日＝木曜日 時 間＝2 限（10：50～12：20）

定員数＝30 名 受講料＝10,000 円

■ 講座紹介

印刷技術がなかった時代には、仏典を流布するために手書きの写経が必要でした。奈良時代には主要寺院に写経所が設置され、国家的事業として大量の写経が作られました。一方、平安時代になると修行面信仰面が強い写経も行われました。円仁が始めた如法経が有名ですが、平家納経に代表される美術品ともいべき装飾経が作られるようになります。その後、印刷技術の発展により実用的な写経はあまり行われなくなりましたが、信仰や修行のための写経は現在も行われています。

本講座では、写経の歴史を紹介するとともに、その意義を考えてみたいと思います。主に講義形式の講座ですが、皆さんに短い經典の写経も1回体験してもらう予定です。

■ 講義内容（全5回）

第1回 はじめに

法華経等に説かれる写経の功德……………5月23日

第2回 慈覚大師円仁の如法経の精神……………5月30日

第3回 実用的写経の歴史と実態……………6月6日

第4回 装飾経の意義と展開……………6月20日

第5回 写経体験（30分ほど）

振り返りとまとめ……………6月27日

■ 教材

資料は適宜配布いたします。

写経体験（第5回目）の際には筆ペンをご用意ください。



■ 講座

密教美術の世界 ～密教の思想を形から探る～

■ 講師

野口 圭也

[大正大学仏教学部教授]



■ 概要

曜 日＝金曜日 時 間＝4 限（14：50～16：20）

定員数＝30 名 受講料＝10,000 円

■ 講座紹介

密教は5～6世紀頃にインドに起こった仏教の一潮流です。

密教の経典には、それまでの仏教には見られなかった多くのほとけが説かれ、あるいは新たな展開を遂げています。密教に登場する諸尊は、日本においても仏像や仏画に表されています。この講座では、日本の様々な密教美術の作例を通じて、そこに表現されている密教の思想に触れることを目的とします。

密教美術の作例は多岐にわたりますが、今回は空海ゆかりの密教美術、密教の本尊である大日如来の姿、密教で初めて登場した明王というほとけのグループ、そして密教の世界観を総合的に図示した曼荼羅を取り上げます。形として表現された密教の世界に触れたいと考えています。

■ 講義内容（全5回）

- 第1回 京都・東寺の密教美術：空海と関わりの深い講堂諸尊や
国宝両界曼荼羅図などが表す密教宇宙……………5月10日
- 第2回 運慶作大日如来像：円成寺像、
栃木・光得寺像、真如苑像の造形と内部……………5月24日
- 第3回 明王の姿と役割：不動明王、五大明王、孔雀明王、
愛染明王の姿が表すもの……………6月7日
- 第4回 曼荼羅の構造とほとけたち①
胎藏曼荼羅：ほとけの大悲に基づいて生じた世界……………6月21日
- 第5回 曼荼羅の構造とほとけたち②
金剛界曼荼羅：ほとけの智慧に基づいて完成された世界…7月5日



■ 教材

資料は適宜配布いたします。

■ 講座

日本仏教の歴史⑤ ～鎌倉仏教の祖師達～

■ 講師

林田 康順

[大正大学仏教学部教授]



■ 概要

曜 日＝火曜日 時 間＝4 限（14：50～16：20）

定員数＝30 名 受講料＝10,000 円

■ 講座紹介

インドから中国、日本、さらにはチベットや東南アジアへと展開し、さまざまな思想や文化と融合しながら発展してきた仏教。そこには私達を幸せに導く智慧が豊かに息づいています。本講座では、およそ 1500 年前にわが国に伝来した仏教を日本人はいかに受容し、人々の心の内に根付いていくこととなったのかについて、古代から中世にかけての名僧達を中心に学んでいきたいと思っています。

■ 講義内容（全5回）

第1回	一遍	10月 1日
第2回	栄西	11月 12日
第3回	道元	12月 17日
第4回	日蓮	1月 21日
第5回	明恵	2月 18日

■ 受講生のみなさまへ

みなさん、こんにちは。林田康順と申します。
この講座では、日本仏教の歴史について、初心者向けに、やさしく丁寧に学んでいきたいと思っています。ご一緒に仏さまの智慧と慈悲を感じて参りましょう。

■ 教材

資料は適宜配布いたします。



■ 講座

空思想への招待 ～般若経から中観思想へ～

■ 講師

米澤 嘉康

[大正大学准教授]



■ 概要

曜 日＝火曜日 時 間＝5 限（16：30～18：00）

定員数＝30 名 受講料＝10,000 円

■ 講座紹介

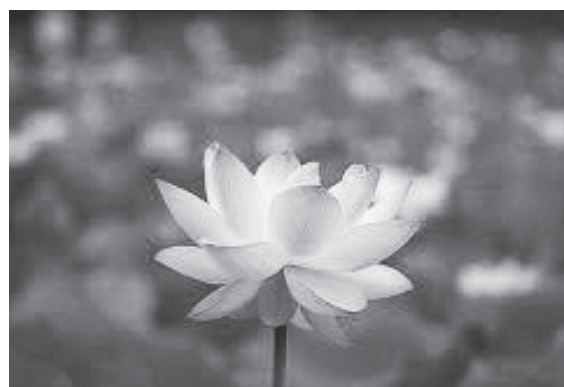
大乘仏教の基礎となっている空思想。その概略について、本講座では、最新の学術成果に基づきながら、解説していきます。空の思想を中心に、大乘仏教の基本を理解できる内容にしたいと思います。

■ 講義内容（全5回）

- 第1回 大乘仏教の基本思想……………5月14日
- 第2回 般若経、とくに『般若心経』に説かれる「空」について…5月28日
- 第3回 『中論』の論理……………6月11日
- 第4回 『入中論』紹介……………6月25日
- 第5回 智慧と慈悲、菩薩とブッダ……………7月9日

■ 教材

資料は適宜配布いたします。



■ 講座

空海の思想と所依の経論 ～空海の思想を探る～

■ 講師

本多隆仁

[元大正大学教授・真言宗智山派薬王寺住職]



■ 概要

曜 日＝火曜日 時 間＝4 限（14：50～16：20）

定員数＝30 名 受講料＝10,000 円

■ 講座紹介

弘法大師空海の思想は深遠です。その思想は密教経典に基盤が置かれているといわれています。しかし、空海の著作には密教経典以外にも多くの経論が引用されています。

そこで本講座では空海を垣間みるために、極めて重要な引用経論、すなわち大日経、金剛頂経、菩提心論、釈摩訶衍論の内容から、空海の広大で深遠な思想の一端を見出そうと思います。

さらには空海が私たちに何を伝えようとしたのかも探りたいと考えています。

■ 講義内容（全5回）

第1回 空海思想の特徴…………… 9月17日

第2回 空海思想と密教経典…………… 10月 8日

第3回 空海思想と菩提心論……………10月15日

第4回 空海思想と釈摩訶衍論……………10月29日

第5回 空海思想意図……………11月19日

■ 受講生のみなさまへ

空海思想、真言密教、本覚思想に興味のある方、お待ちしております。

■ 教材

資料は適宜配布いたします。



■ 講座

日本の民俗 ～民俗学を楽しむ～

■ 講師

塩入 亮 乗

[大正大学講師・浅草寺法善院住職]



■ 概要

曜 日＝月曜日 時 間＝3 限（13：10～14：40）

定員数＝30 名 受講料＝10,000 円

■ 講座紹介

日本各地の風習（風俗・習慣）をご紹介しますながら、私たちの生活の中に伝承される行事や言い伝え、仏事などの由来を講義させていただきます。

最近ではテレビでもクイズ番組が増えていますが、その解説の半分は誤りです。そんな話も交えてお話ししたいと思います。

■ 講義内容（全 5 回）

第 1 回 日本の神々と民俗信仰…………… 9 月 9 日

第 2 回 歳時の民俗①……………10 月 7 日

第 3 回 歳時の民俗②……………11 月 11 日

第 4 回 生と死の民俗……………12 月 2 日

第 5 回 俗信の民俗…………… 1 月 20 日

■ 教材

資料は適宜配布いたします。



■ 講座

臨床仏教入門④

■ 講師

吉水 岳彦

[大正大学非常勤講師・臨床仏教研究所研究員]



■ 概要

曜 日＝火曜日 時 間＝4 限（14：50～16：20）

定員数＝30 名 受講料＝10,000 円

■ 講座紹介

東日本大震災という大量死を日本社会が経験したことで、死を前にした答えのない苦しみに対する、宗教的ケアのニーズは一気に増大しました。それに呼応するように、現在、さまざまな宗教者養成プログラムが登場しており、「臨床仏教師」もその一つです。

本講座では、あらゆる苦の臨床で“いのちのケア”を行う、日本的エンゲイジド・ブディズムともいえる「臨床仏教」について、活動事例をまじえて一緒に学んでいきたいと思います。

■ 講義内容（全 5 回）

第 1 回 「臨床仏教」とは？ 5 月 14 日

第 2 回 台湾の「臨床仏教」..... 5 月 28 日

第 3 回 仏教的人間把握—四念処— 6 月 11 日

第 4 回 人生四道ワークショップ 6 月 25 日

第 5 回 死にゆく人の心を考える 7 月 9 日

■ 受講生のみなさまへ

吉水岳彦と申します。

本講座では、みなさまと一緒に、現実社会において仏教の慈悲と智慧をいかに実践すべきかを考えてまいります。入門編ですので、僧侶も僧侶でない方もお気軽にご参加ください。



■ 教材

資料は適宜配布いたします。

■ 講座

仏さまを描く ～写仏から色彩まで～

■ 講師

腰塚 勝也

[遍照院 住職]



■ 概要

曜 日＝水曜日 時 間＝3・4 限（13：10～16：20）

定員数＝30 名 受講料＝25,600 円

■ 講座紹介

初めて仏画に挑戦してみようという方には、美濃紙に墨線でお手本をなぞる「写仏」からご案内します。また、2年目以降の方はそれぞれ彩色の仏画に取り組んでいただきます。

■ 講義内容（全8回）

- 第1回 仏画概説・工程の説明…………… 6月 12日
- 第2回 墨線で描く…………… 7月 3日
- 第3回 彩色（お身体を中心に）…………… 8月 7日
- 第4回 彩色（着衣を中心に）…………… 9月 4日
- 第5回 彩色（着衣を中心に）……………10月 2日
- 第6回 彩色（文様を中心に）……………11月 6日
- 第7回 彩色（光の表現・飾りの仕上げ）……12月 18日
- 第8回 完成（鑑賞）…………… 2月 5日

■ 教材

初回にお手本等の教材の説明をいたします。



■ 講座

あなたにも楽しめる仏像彫刻① ～自分のほとけさまに会える～



■ 講師

榎本 宣道

[仏師・NPO 法人仏像彫刻美術院 理事長]

■ 概要

曜 日＝金曜日 時 間＝6・7 限（17：45～20：15）

定員数＝12 名 受講料＝24,800 円

■ 講座紹介

この講座では、仏面、大黒天、地藏菩薩、合掌観音、救世観音、不動明王、釈迦如来、大日如来と様々な、自分の好きな仏像を彫って頂いています。経験年数、技量を超えた作品チャレンジをされている方もおられます。彫る仏様は、多くのサンプルと作品集の中から選ぶことができますので、相談しながら決定していきます。自分の仏様と接しながら楽しく集中した時間をお過ごしください。お手伝いします。

■ 講義内容（全 8 回）

- 第 1 回 顔の輪郭を彫る……………5 月 10 日
- 第 2 回 正・側面及び頭部を丸める……………6 月 14 日
- 第 3 回 目の下、鼻の横を掘り下げる……………6 月 28 日
- 第 4 回 鼻の一番低い所を取り、額を彫る……………7 月 12 日
- 第 5 回 眉・目を彫る……………7 月 26 日
- 第 6 回 口を彫る……………9 月 13 日
- 第 7 回 耳を彫る……………9 月 27 日
- 第 8 回 全体のバランスを整え、地藏仏面の完成……………10 月 11 日



■ 教材

前回と同様。材料は 1,000～4,000 円程度、彫刻刀の貸出し（1 回 300 円）も可能です（要 事前申込）。筆記用具・ものさしをお持ちください。

■ 講座

あなたにも楽しめる仏像彫刻② ～自分のほとけさまに会える～



■ 講師

榎本 宣道

[仏師・NPO 法人仏像彫刻美術院 理事長]

■ 概要

曜 日＝金曜日 時 間＝6・7 限（17：45～20：15）

定員数＝12 名 受講料＝24,800 円

■ 講座紹介

この講座では、仏面、大黒天、地藏菩薩、合掌観音、救世観音、不動明王、釈迦如来、大日如来と様々な、自分の好きな仏像を彫って頂いています。経験年数、技量を超えた作品チャレンジをされている方もおられます。彫る仏様は、多くのサンプルと作品集の中から選ぶことができますので、相談しながら決定していきます。自分の仏様と接しながら楽しく集中した時間をお過ごしください。お手伝いします。

■ 講義内容（全 8 回）

- 第 1 回 材料の側面にノコギリを入れる……………10 月 25 日
- 第 2 回 胸・腹部の厚みを彫り出す……………11 月 8 日
- 第 3 回 腕の形から袖を彫り出す……………12 月 13 日
- 第 4 回 裏面・袖の後方を取り整える…………… 1 月 10 日
- 第 5 回 正面の足・袖を詳細に彫る…………… 1 月 24 日
- 第 6 回 手・顔を彫る…………… 2 月 14 日
- 第 7 回 胸・腹を彫る…………… 2 月 28 日
- 第 8 回 全体のバランスを整え、地藏菩薩の完成…………… 3 月 13 日



■ 教材

前回と同様。材料は 1,000～4,000 円程度、彫刻刀の貸出し（1 回 300 円）も可能です（要 事前申込）。筆記用具・ものさしをお持ちください。

■ 講座

はじめての仏像彫刻入門① ～掌に乗るお地蔵さまから始めよう～ 【5～7月】



■ 講師

浅葉 哲休

〔仏師・NPO 法人仏像彫刻美術院 会員〕

■ 概要

曜 日＝木曜日 時 間＝4・5 限（14：50～17：20）

定員数＝10 名 受講料＝15,500 円

■ 講座紹介

「仏像を見るとホッとする。シアワセな気持ちになれる。自分でも彫ってみたいけど、むずかしそう」そんなふうに思っている方のための入門講座です。まずはヒノキのすがすがしい香りに包まれて、シンプルで愛らしいお地蔵さまをご自身の手で彫り出してみませんか。急がず、やさしく、心はまるく……。安全な彫刻刀の使い方と基本知識・技術を身につけながら、やすらぎのひとつときをたのしむ5回コース。

■ 講義内容（全5回）

第1回 彫刻刀の使い方、道具と材料のこと。……………5月23日

第2回 設計図の読み方。お手本もしっかり見つめて。……………6月6日

第3回 四角い木片から少しずつ仏さまの姿が…。……………6月20日

第4回 お顔はいのち。基本的な手順をしっかりと学ぶ。……………7月4日

第5回 全体ができたらもう一度じっくり見直し。完成！……………7月18日

■ 教材

彫刻刀（当初2～3本使用）：初回授業で説明しますので知識・経験は不要です。希望者には教室での購入（1本3,000～3,500円）や貸出し（砥ぎ代として1日300円）も可能です。その場合は「利き腕」を明示のうえ事前に申込みしてください。彫刻刀をすでにお持ちの方は持参してください。ほかに15cm程度の定規（これも初回に説明します）、鉛筆（芯の細いHB程度）、消しゴム、筆記具など。

※教材費別途。初回教材費は1,000円（稚児地蔵菩薩・木曾檜、設計図付き）。



■ 講座

はじめての仏像彫刻入門② ～清々しいヒノキの香りに包まれて～ 【9～11月】



■ 講師

浅葉 哲休

[仏師・NPO 法人仏像彫刻美術院 会員]

■ 概要

曜 日＝木曜日 時 間＝4・5 限（14：50～17：20）

定員数＝10 名 受講料＝15,500 円

■ 講座紹介

まったくの未経験者でも、彫刻刀の安全な使い方、木材の見方や扱い方を覚えながら、無理なくやさしく基本を学ぶ入門講座。初めての方は、まずは掌に乗る小さなヒノキの「お地蔵さま」を彫りあげます。

2 作目からは一人ひとり進捗具合や希望に応じて講師と相談しながら進めていくことができます。たとえば、基本は 1 作目と同様でも、髪を結い上げた頭のかたちがお地蔵さまよりちょっと複雑な、「稚児観音」はいかがでしょうか。

■ 講義内容（全 5 回）※ 2 作目からの一例：稚児観音の場合

第 1 回 運刀の基本を再確認。角棒から円筒へ。…………… 9 月 19 日

第 2 回 頭部と胴体を分け全体の輪郭を彫り出す。……………10 月 3 日

第 3 回 お顔も少しずつカタチにしていきます。……………10 月 17 日

第 4 回 髪がちょっと複雑？でも手順を知れば…。……………11 月 7 日

第 5 回 全体調整。木肌も丁寧に整えて仕上げ！……………11 月 28 日

■ 教材

彫刻刀（当初 2～3 本使用）：初回授業で説明しますので知識・経験は不要です。希望者には教室での購入（1 本 3,000～3,500 円）や貸出し（砥ぎ代として 1 日 300 円）も可能です。その場合は「利き腕」を明示のうえ事前に申込みしてください。彫刻刀をすでにお持ちの方は持参してください。ほかに 15cm 程度の定規（これも初回に説明します）、鉛筆（芯の細い HB 程度）、消しゴム、筆記具など。

※教材費別途。初回教材費は 1,000 円（稚児地蔵菩薩・木曾檜、設計図付き）。



■ 講座

はじめての仏像彫刻入門③ ～さあ、新しい趣味の世界へ!～ 【1～2月】



■ 講師

浅葉 哲休

[仏師・NPO 法人仏像彫刻美術院 会員]

■ 概要

曜 日＝木曜日 時 間＝4・5 限（14：50～17：20）

定員数＝10 名 受講料＝15,500 円

■ 講座紹介

未経験者でも無理なくやさしく安全に、基本を学べる入門講座。初めて受講の方はまずは掌に乗るかわいらしいヒノキのお地藏さまを彫りあげます。

2 作目以降の方は、一人ひとりの進捗とお好みに応じて、講師と相談しながらご希望のテーマを選んで取り組んでいただけます。さまざまな仏像はもちろん、完成作品を飾るための台座や光背づくりに挑戦してみるのも一案。あなたの作品が一段と映えること請け合いです。

■ 講義内容（全 5 回） ※3 作目の一例：台座（蓮華座）と舟形光背の場合

第 1 回 パーツ材料（蓮台、返り花、光背）の準備。……………1 月 9 日

第 2 回 蓮台のカタチづくり、花卉を線彫り。……………1 月 23 日

第 3 回 返り花を彫る①……………2 月 6 日

第 4 回 返り花を彫る②光背の整形と加工……………2 月 20 日

第 5 回 部材接合調整。……………2 月 27 日

■ 教材

彫刻刀（当初 2～3 本使用）：初回授業で説明しますので知識・経験は不要です。希望者には教室での購入（1 本 3,000～3,500 円）や貸出し（砥ぎ代として 1 日 300 円）も可能です。その場合は「利き腕」を明示のうえ事前に申込みしてください。彫刻刀をすでにお持ちの方は持参してください。ほかに 15cm 程度の定規（これも初回に説明します）、鉛筆（芯の細い HB 程度）、消しゴム、筆記具など。

※教材費別途。初回教材費は 1,000 円（稚児地藏菩薩・木曾檜、設計図付き）。



■ 講座

写経と法話の会

■ 講師

間正晃也

[大正大学すがもプロジェクト BSR 推進担当 事務主幹]



■ 概要

曜 日＝水曜日 時 間＝3 限（13：10～14：40）

定員数＝30 名 受講料＝2,000 円

■ 講座紹介

仏さまの教えが書かれている「お経」。その経文の一文字一文字に「仏さま」を感じ、書き写すのが「写経」です。仏さまの教えについて易しい言葉でお話しする「法話」と組み合わせた講座です。初回と最終回は茶話会を開いて受講生同士の交流も図ります。気軽にお申込みください。

■ 講義内容（全 10 回）

第 1 回	顔あわせ茶話会	5 月 8 日
第 2 回	写経と法話①	6 月 5 日
第 3 回	写経と法話②	7 月 10 日
第 4 回	写経と法話③	9 月 18 日
第 5 回	写経と法話④	10 月 9 日
第 6 回	写経と法話⑤	11 月 13 日
第 7 回	写経と法話⑥	12 月 11 日
第 8 回	写経と法話⑦	1 月 15 日
第 9 回	写経と法話⑧	2 月 19 日
第 10 回	振り返り茶話会	3 月 18 日

■ 教材

こちらで筆ペンを用意しますが、サインペン等ご自分で書きやすい筆記用具をお持ちいただいても結構です。

※初回到教材費（写経用紙など）として1,000円を頂戴します。



2019
TAISHO UNIVERSITY
Calligraphy College

大正大学

書道カレッジ

基礎からの書道／実用書道／篆書・隸書
仮名書／写経／篆刻



毎日新聞社 後援

ごあいさつ

文字を美しく書くことは、私達の心を豊かにして、その人らしい個性的な文字を生み出しています。「これが書の道でこの手習いの道こそは、他のどんなことより後世に伝えたい。」とは、平安時代、藤原伊行が娘右京大夫が宮中に出仕するにあたって述べた言葉です。文字を書くことの大切さがいかに貴ばれていたかよくわかります。しかし、現代はパソコンなどの機器の普及により、書き写すことにも変化が生まれ、自らの手で書くことが減り、手書き文字の良さを忘れがちです。だからこそ、一人一人の個性、表情豊かな趣のある書を創造していかなければなりません。書道は人と人とのつながり、人としての生き方を豊かにしてくれる心の芸術です。心静かに筆を持って、まずは一緒に書いてみませんか。書道カレッジでは、初心者から専門に学ぼうとする人まで広く対応できるように、内容の充実と各講座の独自性を出して、親切・丁寧な指導をしています。心のゆとりを求めて、書くことの楽しさを受講生の皆さんと一緒に学んでいきます。

書道カレッジ校長 赤 平 泰 処
(大正大学名誉教授・毎日書道会監事)

大正大学書道カレッジのご講座案内

大正大学書道カレッジでは、中国や日本の数々の名蹟など芸術性の高い書から、生活の中の実用的な書も気軽に学べます。ここでは受講生のレベル・学習目的に応じて指導しますので、筆を持ったことがない方でも安心して受講できます。また、昼・夜の各講座、各自のライフスタイルに合わせ学ぶことができます。流派にとらわれない当書道カレッジでは、誰でも受講することができます。豊かな歴史、そして無限の楽しみをもった書の世界を、あなたも体験してみませんか。

A. 基礎コース

SA1	書道入門講座 ～基本から創作まで～	赤平泰処 今井泰処 鈴木蓮徑	23
SA2	基礎からの書道 ～『論語』の句を書く～	荒木大樹	25
SA3	書に親しむ ～楷書・行書・草書編～	山中翠谷	26
SA4	実用書道	中村大如	27

B. 専攻コース

SB1	篆隸書法 ～初歩から創作まで～	赤平泰処	28
SB2	楽しい仮名書	大石三世子	29
SB3	篆刻を楽しむ	池田光希	30
SB4	篆刻実践講座 ～基礎から創作まで～	池田光希	31

C. スペシャルコース

SC1	書道に親しむ ～書の美を見つめて～	赤平泰処	32
SC2	仏教書道 ～仏の言葉を書く～	赤平泰処	33
SC3	秋の書道特別講習会	石飛博光 大石三世子	34

大正大学書道カレッジ講座申込のご案内	37
個人情報の取扱いについて	38
講座申込ハガキ	巻末

2019年度書道講座 時間割

時間割	2限	3限	4限	6限
	10:50 - 12:20	13:10 - 14:40	14:50 - 16:20	18:20 - 19:50
月				SA1 書道入門講座 赤平 泰処 今井 泰処 鈴木 蓮徑
火		SC2 仏教書道 赤平 泰処		SA3 書に親しむ 山中 翠谷
水	SB1 篆隸書法 赤平 泰処			SA4 実用書道 中村 大如
木	SA2 基礎からの書道 荒木 大樹	SB3 篆刻を楽しむ(A) 池田 光希	SB3 篆刻を楽しむ(B) 池田 光希	SB2 楽しい仮名書 大石 三世子 SB4 篆刻実践講座 池田 光希
金	SC1 書道に親しむ 赤平 泰処			
9月15日(日)のみ開講 SC3 秋の書道特別講習会 (大石三世子・石飛博光) 10:30～14:30				

■当書道カレッジでは

- 使い慣れた書道用具をお持ちください。
半紙などの書道用具は、5号館1階の学内売店(T-map)で購入することができます。
- 途中参加も可能です。
詳細は5号館1階の大学事業法人 株式会社ティー・マップまでお問い合わせください。



監修・講師Ⅰ
赤平 泰処

〔大正大学名誉教授・毎日書道会監事〕



講師Ⅱ（前期担当）
今井 泰篁

〔毎日書道展会員〕

概要

曜 日＝月曜日

時 間＝6限（18：20～19：50）

定員数＝30名

回 数＝24回

受講料＝通年 48,000 円（SA1）※分納可

※前期 24,000 円(SA1A)・後期 24,000 円(SA1B)

講座紹介

当講座は『書の技法－楷書・行書編－』のテキストを使用しながら、楷書・行書を基礎からしっかりと学んでいきます。初心者から専門的に学ぼうとする人まで受講生の資質・能力に応じて個別指導をします。希望があれば、他の書体や創作作品の添削もいたします。継続受講者には、新たな課題も提供します。

前期の講座内容

5月	01. 楷書の基礎＜基本点画を学ぶ＞	13日※	7月	07. 楷書五文字を書く②	1日
	02. 楷書二文字を書く①	20日		08. 楷書五文字を書く③	29日
6月	03. 楷書二文字を書く②	3日	8月	09. 孔子廟堂碑を学ぶ①	5日※
	04. 楷書四文字を書く①	10日		10. 孔子廟堂碑を学ぶ②	26日
	05. 楷書四文字を書く②	17日	9月	11. 多寶塔碑を学ぶ①	2日※
	06. 楷書五文字を書く①	24日		12. 多寶塔碑を学ぶ②	9日

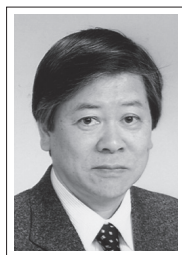
※講師Ⅰ＝赤平泰処先生担当（変更になる場合があります）

教材・その他

※テキスト：赤平泰処著『書の技法－楷書・行書編－』（834円＋税）を使用します。

お持ちでない方は、初回までに学内売店〔5号館1階〕にてお求めください。

※参考資料：赤平泰処著『古典の技法－楷書』、『古典の技法－行書・草書』もあります。



監修・講師Ⅰ

赤平 泰処

〔大正大学名誉教授・毎日書道会監事〕



講師Ⅲ（後期担当）

鈴木 蓮徑

〔毎日書道展審査会員〕

概要

曜 日＝月曜日

時 間＝6限（18：20～19：50）

定員数＝30名

回 数＝24回

受講料＝通年 48,000 円（SA1） ※分納可

※前期 24,000 円（SA1A）・後期 24,000 円（SA1B） 題も提供します。

講座紹介

当講座は『書の技法－楷書・行書編－』のテキストを使用しながら、楷書・行書を基礎からしっかりと学んでいきます。初心者から専門的に学ぼうとする人まで受講生の資質・能力に応じて個別指導をします。希望があれば、他の書体や創作作品の添削もいたします。継続受講者には、新たな課題も提供します。

後期の講座内容

9月	13. 行書の基礎＜基本筆法を学ぶ＞	30日	12月	19. 行書五文字を書く②	16日
10月	14. 行書二文字を書く①	7日	1月	20. 千字文を学ぶ①	27日※
	15. 行書二文字を書く②	21日	2月	21. 千字文を学ぶ②	10日※
11月	16. 行書四文字を書く①	18日		22. 千字文を学ぶ③	17日
	17. 行書四文字を書く②	25日	3月	23. 王羲之の行書①	2日※
12月	18. 行書五文字を書く①	2日		24. 王羲之の行書②	9日

※ 講師Ⅰ＝赤平泰処先生担当（変更になる場合があります）

教材・その他

※テキスト：赤平泰処著『書の技法－楷書・行書編－』（834円＋税）を使用します。

お持ちでない方は、初回までに学内売店〔5号館1階〕にてお求めください。

※参考資料：赤平泰処著『古典の技法－楷書』、『古典の技法－行書・草書』もあります。

講師

荒木大樹

〔毎日書道展審査会員〕



概要

曜 日＝木曜日

時 間＝2 限（10：50～12：20）

定員数＝30 名

回 数＝24 回

受講料＝通年 48,000 円 (SA2) ※分納可

※前期 24,000 円 (SA2A)・後期 24,000 円 (SA2B)

講座紹介

日本人の思想に多大な影響を与え、今でも人口に膾炙している語句の宝庫でもある『論語』の句を行書にて書いてみましょう。

半紙に 1 文字から多字数までいろいろな表現に取り組む予定です。

また孔子の生涯もたどりたいと思います。臨書は「米芾」の『蜀素帖』を学習します。また個人の興味ある書体にも対応致します。



「断而敢行 鬼神避之後有成功」
(司馬遷)

前期の講座内容

後期の講座内容

5 月	01. 行書の基本	16 日	10 月	13. 『論語』 雍也篇より	17 日
	02. 『論語』 学而篇より	23 日		14. 『論語』 雍也篇・顔淵篇より	24 日
	03. 『論語』 学而篇・陽貨篇より	30 日	11 月	15. 『論語』 述而篇より	14 日
6 月	04. 『論語』 学而篇・陽貨篇より	20 日		16. 『論語』 述而篇より	28 日
	05. 『論語』 学而篇より	27 日	12 月	17. 『論語』 述而篇より	5 日
7 月	06. 『論語』 為政篇より	4 日		18. 『論語』 述而篇より	12 日
8 月	07. 『論語』 為政篇より	1 日	1 月	19. 『論語』 泰伯篇より	9 日
	08. 『論語』 里仁篇より	22 日		20. 『論語』 子罕篇より	16 日
9 月	09. 『論語』 公冶長篇より	5 日		21. 『論語』 先進篇より	30 日
	10. 『論語』 公冶長篇より	12 日	2 月	22. 『論語』 顔淵篇・子路篇より	6 日
	11. 『論語』 雍也篇より	26 日		23. 『論語』 述而篇より	20 日
10 月	12. 『論語』 雍也篇より	10 日		24. 『論語』 為政篇より	27 日

講師

山中翠谷

〔(一財)毎日書道会総務・(公財)独立書人団常務理事〕



概要

曜 日＝火曜日

時 間＝6限(18:20～19:50)

定員数＝30名

回 数＝24回

受講料＝通年 48,000 円 (SA3) ※分納可

※前期 24,000 円 (SA3A)・後期 24,000 円 (SA3B)

講座紹介

用筆法に特徴のある代表的な楷書・行書・草書の基本を学んでいきます。初歩から中級程度まで楽しく学べるよう、中国・日本の名蹟をやさしく解説しながら、授業をすすめていきます。いろいろな古典を学んだ中から、自分の好きなものを選び、最後には色紙に書いてみましょう。受講者の希望に応じ、別な課題も提案いたします。



永寿

前期の講座内容

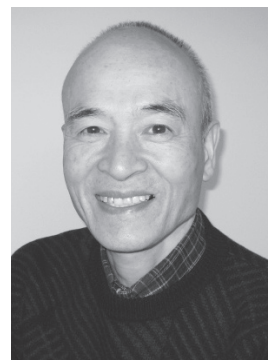
後期の講座内容

5月	01. 楷書に親しむ<欧陽詢・九成宮醴泉銘①>	14日	10月	13. 行書に親しむ<顔真卿・祭姪文稿①>	29日
	02. 楷書に親しむ<欧陽詢・九成宮醴泉銘②>	28日		14. 行書に親しむ<顔真卿・祭姪文稿②>	12日
6月	03. 楷書に親しむ<欧陽詢・九成宮醴泉銘③>	11日	11月	15. 行書に親しむ<顔真卿・祭姪文稿③>	19日
	04. 楷書に親しむ<張玄墓誌①>	18日		16. 行書に親しむ<王羲之・集字聖教序①>	26日
	05. 楷書に親しむ<張玄墓誌②>	25日	12月	17. 行書に親しむ<王羲之・集字聖教序②>	10日
7月	06. 楷書に親しむ<張玄墓誌③>	2日		18. 行書に親しむ<王羲之・集字聖教序③>	17日
8月	07. 楷書に親しむ<鄭道昭・鄭義下碑①>	6日	1月	19. 行書に親しむ<空海一風信帖①>	14日
	08. 楷書に親しむ<鄭道昭・鄭義下碑②>	20日		20. 行書に親しむ<空海一風信帖②>	21日
	09. 楷書に親しむ<鄭道昭・鄭義下碑③>	27日	2月	21. 草書に親しむ<空海一風信帖③>	4日
9月	10. 楷書に親しむ<龔寶子碑①>	10日		22. 草書に親しむ<孫過庭一書譜①>	18日
	11. 楷書に親しむ<龔寶子碑②>	24日	3月	23. 草書に親しむ<孫過庭一書譜②>	3日
10月	12. 楷書に親しむ<龔寶子碑③>	8日		24. 草書に親しむ<孫過庭一書譜③>	17日

講師

中村大如（英信）

〔昭和45年3月大正大学卒
東方書道同人・貞香会同人・個展5回〕



概要

曜 日＝水曜日

時 間＝6限（18：20～19：50）

定員数＝30名

回 数＝12回

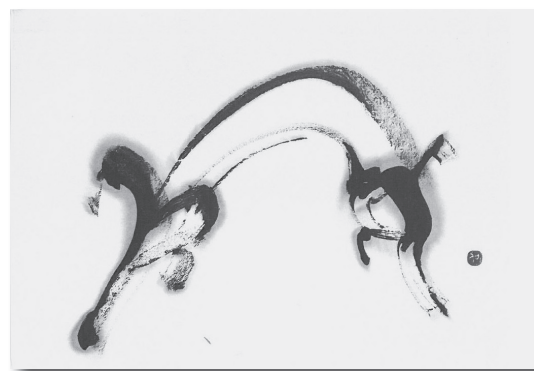
受講料＝24,000円

講座紹介

この講座では、冠婚葬祭ののし書き、儀式での署名など、日常必要とされている実用の書を学んでいきます。用筆は小筆または筆ペンとし、楷書と行書の二書体で習います。また、希望者は大筆でも学べます。仮名の基本も学べます。

各回の講座内容

5月	01. 自分の名前・家族の名前を書く	22日
6月	02. 慶事に係る項目を書く①	12日
	03. 慶事に係る項目を書く②	26日
7月	04. 仏事に係る項目を書く①	24日
9月	05. 仏事に係る項目を書く②	11日
10月	06. 季節の行事に係る項目を書く①	16日
11月	07. 季節の行事に係る項目を書く②	13日
	08. その他の項目を書く①	27日
12月	09. その他の項目を書く②	11日
1月	10. 実物の「のし袋」を書く①	22日
2月	11. 実物の「のし袋」を書く②	5日
	12. 実物の「のし袋」を書く③	19日



虹

教材・その他

テキストは初回にお配りします。上記以外に半紙・葉書等にかきたい方は、お申し出ください。

講師

赤平泰処

〔大正大学名誉教授・毎日書道会監事〕



概要

曜 日＝水曜日

時 間＝2 限（10：50～12：20）

定員数＝30 名

回 数＝12 回

受講料＝24,000 円

講座紹介

篆書・隸書を学んで、文字造形、書風の特徴、線質など、独自の表現方法を学びます。字源を理解することも大切な要素です。書の知的部分を説いていきます。篆書・隸書が初めての方にも個別に指導します。



高志（後漢書）

各回の講座内容

5 月	01. 隸書について	8 日	9 月	07. 漢木簡の書	18 日
	02. 用筆法	22 日	10 月	08. 篆書について	9 日
6 月	03. 書風の変化	5 日		09. 小篆を学ぶ	23 日
7 月	04. 古典に学ぶ（礼器碑）	10 日	11 月	10. 泰山刻石	20 日
	05. 古典に学ぶ（曹全碑）	17 日	12 月	11. 呉讓之の書	11 日
9 月	06. 古典に学ぶ（西狭頌）	4 日	1 月	12. 石鼓文	8 日

教材・その他

※テキスト：赤平泰処著『書の技法－隸書・篆書編－』（1,019 円＋税）を使用します。

お持ちでない方は、初回までに学内売店〔5 号館 1 階〕にてお求めください。

講師

大石三世子

〔日展会友・読売書法会理事〕



概要

曜 日＝木曜日

時 間＝6限（18：20～19：50）

定員数＝30名

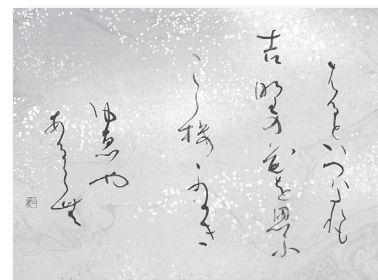
回 数＝24回

受講料＝通年 48,000 円 (SB2) ※分納可

※前期 24,000 円 (SB2A)・後期 24,000 円 (SB2B)

講座紹介

基礎をしっかり身につけて、住所・名前から
優美な古典の臨書など手習いしていきます。
各自の感性を生かし、独自の作品を仕上げる
ように学んでいきます。受講生のレベルに応
じて個別指導していきます。希望の方は、大
きな創作作品も添削いたしますので、お申し
出ください。



春へいへばだれも吉野の花を思ふ
こころふかきゆえやあるらむ（山家集）

前期の講座内容

後期の講座内容

5月	01. 小筆で住所・名前を書く①	16日	10月	13. 二字連綿＜連綿線の変化＞③	3日
	02. 小筆で住所・名前を書く②	30日		14. 二字連綿＜連綿線の変化＞④	17日
6月	03. 熨斗袋に書く①	13日	11月	15. 三字連綿①	7日
	04. 熨斗袋に書く②	20日		16. 三字連綿②	21日
7月	05. 変体仮名①	4日		17. 三字連綿③	28日
	06. 変体仮名②	18日	12月	18. 三字連綿④	5日
	07. いろは…＜基礎をしっかり学ぶ＞①	25日		19. 俳句、和歌を色紙・短冊に書く①	19日
8月	08. いろは…＜基礎をしっかり学ぶ＞②	1日	1月	20. 俳句、和歌を色紙・短冊に書く②	16日
	09. いろは…＜基礎をしっかり学ぶ＞③	8日	2月	21. 俳句、和歌を色紙・短冊に書く③	13日
	10. いろは…＜基礎をしっかり学ぶ＞④	29日		22. 俳句、和歌を色紙・短冊に書く④	20日
9月	11. 二字連綿＜連綿線の変化＞①	5日	3月	23. 作品1点仕上げる①	27日
	12. 二字連綿＜連綿線の変化＞②	19日		24. 作品1点仕上げる②	12日

講師

池田光希

〔毎日書道展審査会員〕



概要

曜 日＝木曜日

時 間＝A コマ 3 限（13：10～14：40）

B コマ 4 限（14：50～16：20）

定員数＝20 名

回 数＝12 回

受講料＝通年 60,000 円（SB3）※分納可

※前期 30,000 円（SB3A）・後期 30,000 円（SB3B）

講座紹介

新しい発想で篆刻に向き合うということより、「先人はいかに篆刻を楽しみ、学んできたか」が、この講座のテーマです。今回は特に、昭和期に活躍した印人の作品を鑑賞しながら、実作に活かしてみましよう。また、受講生の感性も大切にしながら、篆刻を楽しんでいただきます。



安無傾（原寸）

前期の講座内容

後期の講座内容

5 月	01	A. 篆刻とは？①（印の歴史） B. 篆刻とは？②（用具材等）	16 日	10 月	07	A. 先人の印の研究①（鑑賞） B. 先人の印の研究②（分析）	17 日
	02	A. 篆書について①（篆書体の名称とその応用） B. 篆書について②（字書や用語の説明）	23 日	11 月	08	A. 自由課題（干支印・成語印等の制作）① B. 自由課題（干支印・成語印等の制作）②	14 日
6 月	03	A. 印の制作の流れ B. 印の制作の流れと準備	20 日	12 月	09	A. 自由課題（干支印・成語印等の制作）③ B. 自由課題（干支印・成語印等の制作）④	12 日
7 月	04	A. 印稿制作①（イメージを決める） B. 印稿制作②（検字）	18 日	1 月	10	A. 先人の名印を模写・模刻の実践① B. 先人の名印を模写・模刻の実践②	23 日
8 月	05	A. 自分の姓名号印の制作① B. 自分の姓名号印の制作②	8 日	2 月	11	A. 先人の名印を模写・模刻の実践③ B. 先人の名印を模写・模刻の実践④	6 日
9 月	06	A. 自分の姓名号印の制作③ B. 自分の姓名号印の制作④	12 日	3 月	12	A. 篆刻の周辺について①（側款・その他） B. 篆刻の周辺について②（総括・成果発表）	19 日

教材・その他

用意するもの：篆刻用具一式、印材など。初心者の方は、初回到道具の説明をいたします。

講師

池田光希

〔毎日書道展審査会員〕



概要

曜 日＝木曜日

時 間＝6限（18：20～19：50）

定員数＝20名

回 数＝10回

受講料＝通年 25,000 円 (SB4) ※分納可

※前期 12,500 円 (SB4A)・後期 12,500 円 (SB4B)

講座紹介

「篆刻の魅力とは？」そこをいろいろな角度で探ってみましょう。印の制作については、次の課題が合理的に作業できるよう指導します。また、受講生のレベルに応じて課題を提供していきます。名家の作品を鑑賞しながら実作に取り組み、篆刻の魅力を感じてください。



威而不猛（原寸）

前期の講座内容

5月	01. 篆刻とは？（印の歴史・道具や用語の説明など）	23日
6月	02. 制作の流れ（印材の下準備・検字・印稿等）	20日
7月	03. 実践（自由課題）①（印稿・印面への転写＜布字＞）	18日
8月	04. 実践（自由課題）②（布字の完成→刻る）	8日
9月	05. 実践（自由課題）③（刻った印の添削→完成）	12日

後期の講座内容

10月	06. 実践（自由課題）④（前期復習的に各自で印を制作）	17日
11月	07. 実践（年賀状印）①（年賀状に押印する印の制作）	14日
12月	08. 実践（年賀状印）②（年賀状に押印する印の制作）	12日
1月	09. 実践（自由課題）（前期復習的に各自で印を制作）	23日
2月	10. 側款・袴制作、まとめ	6日

教材・その他

用意するもの：篆刻用具一式、印材など。初心者の方は、初回に道具の説明をいたします。

講師

赤平泰処

〔大正大学名誉教授・毎日書道会監事〕



概要

曜 日＝金曜日

時 間＝2 限（10：50～12：20）

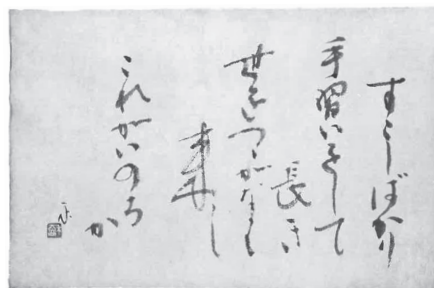
定員数＝30 名

回 数＝12 回

受講料＝24,000 円

講座紹介

古典の美を見つめながら臨書して、自分の書を作っていくポイントを学びます。書風の特徴、作者と作品の関連などを解説しながら、表現技法を理解して、楽しく学んでいきましょう。



すこしばかり手習いをして長き世をつづかなく
来しこれがいちか（中村素堂）

各回の講座内容

5 月	01. 書的美を探る・千字文	17 日	9 月	07. 顔真卿の楷書	13 日
	02. 王羲之の書・楷書	31 日	10 月	08. 顔真卿の書①	4 日
6 月	03. 王羲之の書・行書①	7 日		09. 顔真卿の書②	18 日
	04. 王羲之の書・行書②	21 日	11 月	10. 蘇軾の書	15 日
7 月	05. 書の鑑賞会（第71回 毎日書道展見学）✳	12 日	12 月	11. 米芾の書	6 日
9 月	06. 王羲之の草書	6 日	1 月	12. 趙孟頫の書	17 日

教材・その他

書道用具が必要です。最低限として筆は各自で用意してください。

※硯、文鎮、下敷きは教室でもお貸しします。

※墨液、半紙などの消耗品は、講座で用意しています。

※テキスト：赤平泰処著『古典の技法―行書・草書』（1,019 円＋税）を使用します。

お持ちでない方は、初回までに学内売店〔5 号館 1 階〕にてお求めください。

✳第 5 回目講座 7 月 12 日（金）は、六本木・国立新美術館に現地集合となります。

美術館の 1 階（1A 展示場入口前）に、午前 10：20 にご集合ください。

詳しくは、講座中にご案内します。

講師

赤平 泰 処

[大正大学名誉教授・毎日書道会監事]



概要

曜 日＝火曜日

時 間＝3限（13：10～14：40）

定員数＝30名

回 数＝12回

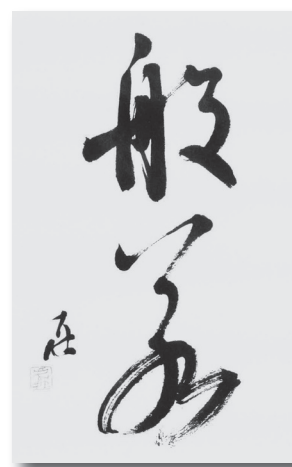
受講料＝24,000円

講座紹介

仏さまのことばや仏縁の書を鑑賞し、心豊かに清浄な書を学んで、漢字・仮名・詩文をことばに合った美しい表現の作品をつくりましょう。

各回の講座内容

5月	01. 七仏通誡偈を書く①	14日
	02. 七仏通誡偈を書く②	28日
6月	03. 心経を書く①	11日
7月	04. 心経を書く②	9日
9月	05. 禅語を書く	10日
10月	06. 空海の書を学ぶ	1日
	07. 空海のことばを書く	15日
11月	08. 最澄の書を学ぶ	12日
	09. 最澄のことばを書く	26日
12月	10. 法然のことばを書く	10日
1月	11. 良寛を学ぶ	14日
2月	12. 私の好きなことばを書く	4日



般若

教材・その他

書道用具が必要です。最低限として筆は各自で用意してください。

※墨液、半紙などの消耗品は講座で用意しています。

<午前の部>

仮名の美

～俳句・短歌を書く～



講師

大石三世子

〔日展会友・読売書法会理事〕

<午後の部>

漢字仮名交じりの書

～工藤直子の詩を書く～



講師

石飛博光

〔大正大学客員教授・毎日書道会理事〕

概要

日 程＝9月22日（日）

時 間＝午前の部 10：30～12：00 ／ 午後の部 13：00～14：30

受講料＝4,000円（2講座セット）

講座紹介

多くの書体にふれ、学ぶことができる集中講座として、1日特別講習会を開講します。本年度は「仮名」と「漢字仮名交じりの書」をテーマに、今、最も注目されている代表作家に、作品制作の要領や独自の表現方法を実技指導していただきます。

当講習会は、まず書体を基本から学び、最後には創作作品を書いていきます。また講師による席上揮毫も実施いたします。いろいろな書体に触れ、自分自身の「新しい創作の目」を発見していきましょう。専門的に学ぶ人から、初心者の方までどなたでも受講できます。書に親しみ、芸術の秋を満喫してみませんか。

■用意するもの

午 前 の 部	<p>◎午前の部持ち物 半紙（仮名用）、半切 1/3 サイズ（仮名用）、小筆（仮名用）、あれば中筆（漢字用でも可）</p> <p>◎参考テキスト 『かなの美を学ぶ 散らし書き』（大石三世子著・日貿出版社） 定価：2,600円〈税別〉</p>	<p>◎共通の持ち物</p> <ul style="list-style-type: none"> ●書道用具一式 ●下敷 ●カッター ●新聞紙（机・床用） ●雑巾等
午 後 の 部	<p>◎午後の部持ち物 半紙（漢字用）、半切 1/3 サイズ（漢字用）、大筆（3～5号）</p> <p>◎参考テキスト 『書への誘い 石飛的筆墨生活ノススメ』（石飛博光著・芸術新聞社）定価：1,800円〈税別〉</p> <p>◎副教材 『あなたに伝えたいとおきの言葉』（石飛博光著・日貿出版社）定価：1,800円〈税別〉</p>	

※午前・午後の部とも、参考テキスト・副教材をお持ちの方はご持参ください。必ずしも購入する必要はありませんが、希望の方には当日会場にて販売いたします。ただし事前に受講申込書（巻末）に購入希望のテキスト名を記入し、お申込みください。（テキスト申込みは9月9日まで）当日、代金引き換えでテキストをお渡しします。

※申込み期限を過ぎますと、お渡しできない場合があります。

第71回 毎日書道展

書道カレッジでは、日ごろの実技指導に加え、より多くの芸術作品にふれ鑑賞眼を養えるよう、課外授業として書の鑑賞会を開講しています。伝統の書から現代書までの総合書展として、昭和23年より開催された毎日書道展は、今年で第71回をむかえます。当書道カレッジ講師による作品解説を聴きながら、漢字・仮名・近代詩文書・大字書・篆刻など、さまざまな分野の作品を鑑賞していきましょう。

創作作品を直感的にみるか、分析的にみるかは、各自の自由です。ぜひ、ご知友とお気軽にご参加ください。

第71回 毎日書道展＜東京展：国立新美術館＞開催予定

期 間 2019年7月10日(水)～8月4日(日)

※毎週火曜休館日・水曜日は13時会場

会 場 六本木 国立新美術館 展示会場

※要観覧料

同 展 ＜東京展：東京都美術館＞は、7月18日(木)～7月25日(木)開催

※最終日は14時30分閉幕

※書道カレッジ「書道に親しむ」(赤平先生)の講座にて、国立新美術館に行く予定です。



大正大学オープンカレッジ講座申込方法のご案内

1. 名 称：大正大学オープンカレッジ

2. 会員登録：大正大学オープンカレッジの各講座を受講する際は、会員登録していただくことを原則とします。（一部の講座を除く）

3. 受講資格：会員の方であればどなたでも受講可能です。

4. 事務手数料（オープンカレッジ/書道カレッジ共通）

①新規・継続会員：500 円

※有効期限は1年間（平成31年度）

②本学関係者（本学学生・在学生保護者・卒業生・教職員）：無料

5. 講座の申込み

(1) 申込書（巻末ハガキ）、官製ハガキ、FAX、大正大学ホームページ（4月より受付開始予定）よりお申込みいただけます。

※お電話での申込は受付けておりません。

※定員を超えた場合は、入金先着順となります。

①氏名（ふりがな） ②性別 ③住所 ④電話番号 ⑤年代 ⑥希望講座番号

⑦講座名を記入してお申込みください。

(2) 受付終了後、「払込用紙」を送付します。

事務手数料と受講料は開講日の7日前までに振込をお願いします。入金の確認後、「受講証」を発送いたします。

※原則はお振込となりますが、大正大学窓口で受講料のお支払いをご希望の方は下記の入金期間内に「払込用紙の送付」用紙をお持ちの上、大正大学事業法人 株式会社ティー・マップ（5号館1階まで）お越しください。

窓口での入金期間：開講日の7日前までの平日 10:00～16:00（12:00～13:00を除く）

(3) 受講証を当日会場にお持ちください。

6. 事務手数料・受講料の返金について

入金された事務手数料・受講料は原則としてご返金できません。

※ただし、当オープンカレッジの都合で講義を中止した場合は別とします。その場合でも事務手数料は返金できませんので、ご了承ください。

7. 受講キャンセルについて

キャンセルは、開講日の14日前までに、ご連絡ください。

なお、受講料の振込がないことをもって受講キャンセルとはみなしません。

必ず電話、FAX、Eメール等でご連絡ください。ご連絡をいただけない場合、後日受講料等を請求させていただきます。

大正大学オープンカレッジ講座申込方法のご案内

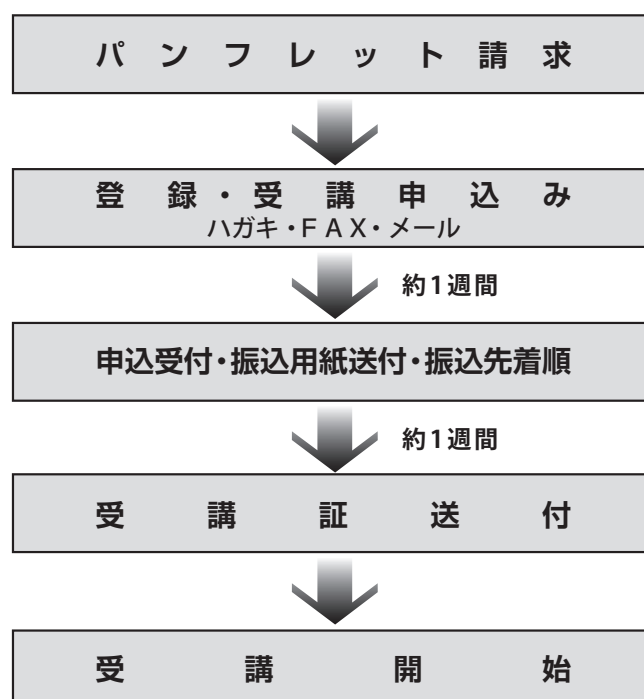
8. 受講者へのご連絡

会場は当日正門前に掲示いたします。本学（講師）の都合による変更等については事前にご登録の連絡先へお知らせいたします。

9. 受講上の注意

- ①大学の行事および他講座の都合上、予定している講義日時・教室が変更になる場合があります。その場合は事前に連絡いたします。
- ②講師の都合により、予定の講義日程が変更になることや、代講者による講義となる場合があります。
- ③講師の病気および交通機関の事情により、休講となった場合補講を開講いたします。
- ④開講日の14日前までに受講希望者が最小催行人数に達しない場合は開講を中止させていただきます。
- ⑤講義の録音・写真撮影は堅くお断りします。
- ⑥教室内で飲食・喫煙はご遠慮ください。
- ⑦教室内での講座目的以外の物品販売・勧誘・金品の授与はご遠慮ください。
- ⑧車での登校はご遠慮ください。
- ⑨お子さま連れの受講はできません。
- ⑩貴重品は必ず手元におき、各自で管理してください。また受講中の盗難および登下校における事故等については責任を負いかねます。
- ⑪上記⑤～⑨および講師や他の受講者に迷惑をかけることがあった場合は、受講をお断りする場合があります。

■申込みから受講までの手続き



テキスト、教材、プリント等は講座当日に教室でお渡しします。

個人情報の取扱いについて

■個人情報の収集について（利用目的）

当大学は以下の目的のために個人情報を利用させていただきます。

- ① お申込の確認
- ② 各種ご案内（大学行事・特別公開講座・次年度のパンフレットなど）の送付
- ③ 受講証・会員証・修了証の送付
- ④ その他、講座運営に関わるご連絡（日程・教室の変更など）

■個人情報の外部委託

当大学は、下記に該当する場合を除いて、受講者の事前の同意なく、お預かりした個人情報を第三者に開示・提供いたしません。

- 前述の利用目的を遂行するため、個人情報の取扱いを外部に委託する場合

- 法令に基づく場合

なお、外部への委託に関しては、個人情報の管理水準が弊社の設定する安全対策基準を満たす企業を選定し、これについて適切な管理・監督を行います。

■個人情報の安全対策・管理について

個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性、正確性の確保をはかります。

万が一、問題が発生した場合も必要かつ適正な安全管理措置および更正措置を講じます。

■個人情報についてのお問い合わせ先

当オープンカレッジにおける個人情報に関するお問い合わせなどは、下記の連絡先までお願いいたします。

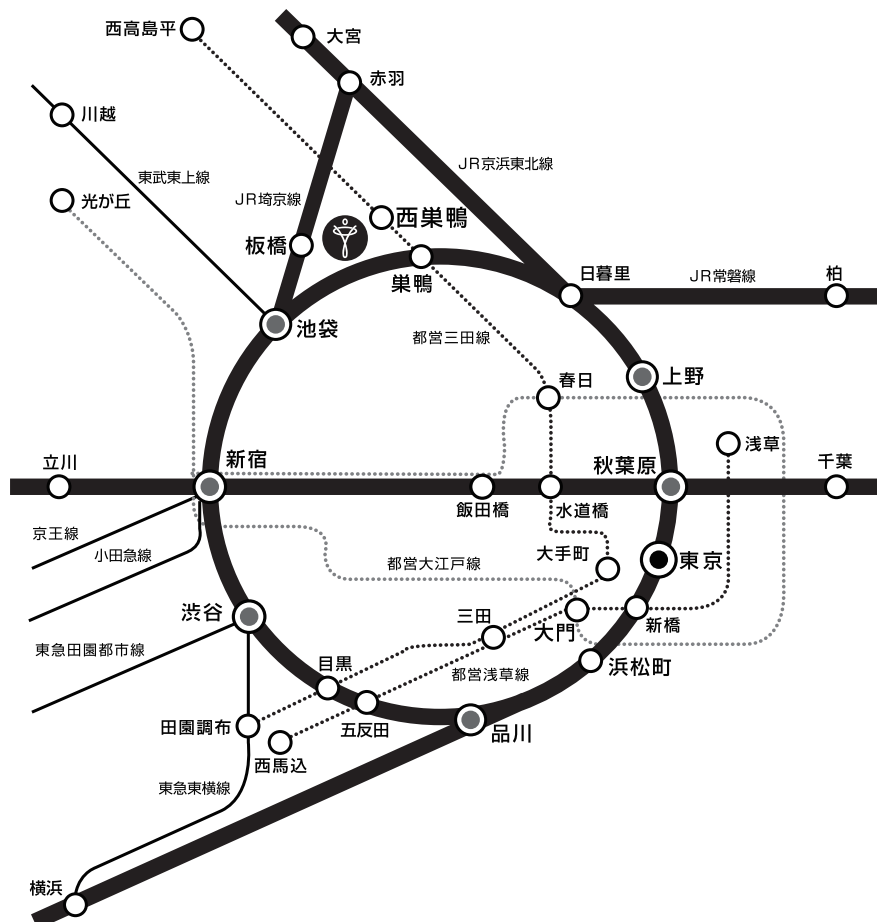
※なお、個人情報保護方針については、ホームページをご覧ください。

<http://www.t-map.net/doc/privacy.htm>

個人情報取扱い・問い合わせ窓口

大正大学事業法人 株式会社ティー・マップ
〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1
電話：03-5907-3971 FAX：03-5907-3977
メール：privacy@t-map.net（個人情報問合せ窓口担当）

■アクセスマップ



大正大学 オープン・書道カレッジ 受講申込書

※印がついている欄は必ずご記入ください。 お申込日：西暦 年 月 日

ふりがな ※					性 別 ※
氏 名 ※					男 ・ 女
住 所 ※	〒				
電 話 番 号 ※					
携 帯 電 話					
F A X					
メー ル ア ド レ ス					
年 代 ※	20代	30代	40代	50代	
	60代	70代	80代	その他	
オープンカレッジ事務手数料 いすれかに○をしてください					
	一般登録者				500円
	本学関係者（本学学生・在学生父兄・卒業生・教職員）				0円
受 講 希 望 講 座					
	講座番号	講 座 名			受 講 料
①					円
②					円
③					円
④					円
⑤					円
合 計（事務手数料+受講料）					円

上記のとおり、申し込みます。

受付番号：

➤キリトリ線

大正大学 オープン・書道カレッジ 受講申込書

※印がついている欄は必ずご記入ください。 お申込日：西暦 年 月 日

ふりがな ※					性 別 ※
氏 名 ※					男 ・ 女
住 所 ※	〒				
電 話 番 号 ※					
携 帯 電 話					
F A X					
メー ル ア ド レ ス					
年 代 ※	20代	30代	40代	50代	
	60代	70代	80代	その他	
オープンカレッジ事務手数料 いすれかに○をしてください					
	一般登録者				500円
	本学関係者（本学学生・在学生父兄・卒業生・教職員）				0円
受 講 希 望 講 座					
	講座番号	講 座 名			受 講 料
①					円
②					円
③					円
④					円
⑤					円
合 計（事務手数料+受講料）					円

上記のとおり、申し込みます。

受付番号：

キリトリ線

大正大学 オープン・書道カレッジ 受講申込書

※印がついている欄は必ずご記入ください。 お申込日：西暦 年 月 日

ふりがな ※					性 別 ※
氏 名 ※					男 ・ 女
住 所 ※	〒				
電 話 番 号 ※					
携 帯 電 話					
F A X					
メー ル ア ド レ ス					
年 代 ※	20代	30代	40代	50代	
	60代	70代	80代	その他	
オープンカレッジ事務手数料 いすれかに○をしてください					
	一般登録者				500円
	本学関係者（本学学生・在学生父兄・卒業生・教職員）				0円
受 講 希 望 講 座					
	講座番号	講 座 名			受 講 料
①					円
②					円
③					円
④					円
⑤					円
合 計（事務手数料+受講料）					円

上記のとおり、申し込みます。

受付番号：

➤キリトリ線

大正大学 オープン・書道カレッジ 受講申込書

※印がついている欄は必ずご記入ください。 お申込日：西暦 年 月 日

ふりがな ※					性 別 ※
氏 名 ※					男 ・ 女
住 所 ※	〒				
電 話 番 号 ※					
携 帯 電 話					
F A X					
メー ル ア ド レ ス					
年 代 ※	20代	30代	40代	50代	
	60代	70代	80代	その他	
オープンカレッジ事務手数料 いすれかに○をしてください					
	一般登録者				500円
	本学関係者（本学学生・在学生父兄・卒業生・教職員）				0円
受 講 希 望 講 座					
	講座番号	講 座 名			受 講 料
①					円
②					円
③					円
④					円
⑤					円
合 計（事務手数料+受講料）					円

上記のとおり、申し込みます。

受付番号：

キリトリ線